



川崎市議会議員

# 本間 賢次郎 ケンジロウ

市政レポート No. 44 (令和3年6月号)

未来へ働き続ける、想いを「ツナ」ぐ。  
イメージキャラクター：本マグロ ツナジロウ

事務所 〒210-0834 川崎市川崎区大島 3-14-17

TEL044-742-8072

FAX044-211-1081

## ごあいさつ



法に基づく県の措置として4月20日より始まった「まん延防止等重点措置」は延長、再延長を重ね今月20日まで続くこととなりました。多くの方々にご協力を頂く中、収束の糸口が見えないことは誠に遺憾であり、引き続き、市民の不安に寄り添い、スムーズなワクチン接種の環境整備に取り組んで参ります。

また、自民党市議団の新執行部体制で初めての議会が5月31日に開会致しました。そして、川崎市議会の新議長には、わが会派の前団長を務めた橋本 勝 議員を選出し、議会も新体制下での議論となります。改めて気持ちを新たにし、今の苦難を乗り越え、希望の持てる未来をつくるために全力を注いで参ります。

## 5月7日に自民党市議団として、市長に緊急要望！ 市民が安心して安全に接種できる体制づくりに全力！

4月24日に始まった新型コロナウイルスワクチンの接種予約（75歳以上）において混乱が生じたこと、市が接種券（65～74歳）の発送スケジュールの変更などを行ったことを受け、今後の市民のワクチン接種をスムーズに進めるため、自民党市議団は課題を踏まえ、市民や関係団体からの意見等を取りまとめ、5月7日に市長に対し緊



↑ 自民党市議団の緊急要望書を市長に提出。  
左から 矢沢 孝雄 副団長、青木 功雄 団長、  
福田 紀彦 市長、本間 賢次郎 副団長、  
上原 正裕 健康福祉委員会副委員長

5月7日 市長応接室にて

急要望書を提出致しました。引き続き、情報収集と課題の分析を続け、市民が安心して安全に接種できる体制づくりに全力で取り組んで参ります。要望の要旨は以下のとおり。

- ①ワクチン接種は、既に接種券が届いている 75 歳以上の市民が、優先的かつ確実に接種できるよう配慮すること。
- ②市民対応にあたっては、コールセンター機能の充実に加え、ウェブサイトでの情報提供のみに頼らない周知方策を講ずること
- ③65 歳以上 74 歳以下の市民へのワクチン接種については、ワクチン確保についての確実な情報に基づいて、公表及び接種券の発送を行うこと
- ④国及び県の動きを十分に踏まえ、より細かい年齢あるいは属性ごとの段階的接種も検討し、現実的な接種スケジュールを策定すること。また、すべての対象市民が接種できるという安心と見通しにつながるよう、わかりやすく公表すること
- ⑤個別接種にあたっては、協力医療機関に対して、増加が見込まれる事務負担を十分に考慮し、必要な支援、又はその負担軽減に対する措置を早急に講ずること
- ⑥集団接種にあたっては、ワクチン供給量に相応するよう先んじて、未利用の医療機関や公的施設等の活用を含め、接種会場の確保に向けた協議を進めること

## ワクチンの供給量について

4 月に国が各都道府県に連絡していたワクチンの供給量では、5 月 10 日週～6 月 21 日週の間、本市には当初、最大 347 箱（1 箱＝約 1,000 回分）が供給されるとのことでしたが、6 月 1 日現在で当初想定を上回る 494 箱が供給される見通しとなりました。供給量が正確に把握されることで、的確な広報ができるようになり、市民の安心感に繋がるため、引き続き、国や県の情報収集を行い、行政と連携し情報発信を行って参ります。

## 予約コールセンターの電話番号変更について

5 月 24 日（月）から川崎市新型コロナウイルスワクチン予約コールセンターの電話番号が以下のように変更になりました。

**TEL0120-654-478** 対応時間 8：30～18：00（土・日、祝日も対応）